

在日本朝鮮人総聯合会
長野県中支部
松本市島内2639-2
0263(40)3682

中支部情報誌
チンドルレ編集部
cyuusinsibu@hotmail.co.jp

진달래

長野県朝鮮大学校 卒業生会結成大会

四月一日、松本市のホテルブエナビスタで「長野県朝鮮大学校卒業生会」の結成大会が行われました。朝大卒業生会は朴喜源準備委員長を中心に数ヶ月に及ぶ準備期間を経てこの日の結成大会を迎えました。



報告を行う朴喜源準備委員長

当日は朝鮮張炳泰学長の白陽来会して参加さ県内在住のはおよそ百が、この日約七十人がた。参加者紹介されたり学部の歌を歌ったりして楽しいひとときを過ごしました。また今年愛知朝高を卒業し朝大体育学部に入學する高優蓮トナムと今年朝大を卒業し長野初中に赴任した鄭修和トナムが紹介されました。



政治経済学部の卒業生達



両親と同じ体育学部に進学する高優蓮トナムと新卒の鄭修和トナム

朝大卒業生会は長野初中の支援事業を主な目的として、また朝大卒業生同志の交流を深めるために設立され、年に一回の総会を行なう予定です。初代の会長として林英鉄氏（三九歳、経営学部卒）が選ばれました。またこの日、卒業生会から長野初中に支援金が手渡されました。

新入職員歓迎会

4月から新たに長野初中に配属された新入職員の歓迎会が4月21日に朝青、4月29日に朝青、青商会合同で行われました。今年の新入職員は1人だけですが、長野朝青と青商会の暖かい歓迎を受けてこれから長野の民族教育発展のために頑張ってくれる事でしょう。



新入職員紹介

氏名 鄭修和
年齢 22歳
出身地 大阪
朝鮮大学校 外国語学部日本語科卒
初級部4年生担任



教育実習でお世話になった長野のハッキョに今年から本当のソクセンニムとして赴任しました。家族の様に温かく迎えて下さった同胞ヨロブンの期待に応えられるように、4年生のパワーに負けないくらいがんばります。チャルプタッカゲスンニダ!!

西南分会、東北分会合同花見大会

5月13日長野初中で西南、東北分会の合同花見モイムが行われました。当日は晴れ渡る青空の下大人80名、子供40名の合わせて120名が参加しました。昨年西南分会の花見モイムが盛況に行われたのを受け、今年は東北分会が合流する形でさらに盛大に行われました。時期的に桜は咲いていませんでしたが、参加者達は青空の下ビールで乾杯し、花見会場から見える北アルプスの風景を楽しみながら美味しい焼肉に舌鼓を打ちました。また当日、西南分会の新分会長として金泰宣氏が推薦、紹介されました。参加者たちは来年度さらに多くの分会と一緒に200人規模で行なおうと誓い合いました。



また他地方の青商会のメンバーを見ていると、上には上がいると感じざるを得ませんでした。さすが全国から集まった精鋭部隊！全員アツいんですけどもやっぱりウリハッキョや子供のためにだけ頑張っているかという話を聞いて、ものすごく感じる事、見習うべき事が多かったし、たくさん刺激を受けました。長野も負けてられないと思いが日本に帰って来ました。これからはこの期間に感じた事、気付いた事を8人が中心になってしっかり長野青商会で発揮していこうと思えます。 洪高志



氷上館をバックに



他地方の仲間と

ウリナラにいる期間ほぼ毎日、朝から晩まで国家行事が行われ、そのうち3つの行事で金正恩第一書記が参加されるという栄光も受けました。この期間の感想は一言で『ウリナラは元気で明るい！』という事です。人民たちの顔にはいつも笑顔がこぼれ、高層マンションもたくさん建設されてピョンヤン市内には活気があり夜もネオンがキラキラ光って、とても今までのウリナラとは雰囲気の違いが感じました。この様子ならウリナラはこの先も絶対大丈夫だという確信を得る事が出来ました。



万景台にて



宴会での様子

四月十三日から青商会代表団として長野から会長以下8名の会員が祖国を訪問しました。今回全国から一〇一名が参加しましたが8名が参加した長野が参加人数で全国トップだそうです。では代表団の一員として参加した洪高志トナムの訪問記を紹介します。

四月十三日から十七日にかけて、青商会代表団として長野から8人が祖国訪問に行きました。（現地で李昌東ヒョニンも合流）歴史的な太陽節100周年を祝うために各地から総勢一〇一人が集結し、とても濃密で意義深い5日間を過ごしました。

『太陽節百周年慶祝 青商会祖国訪問代表団』訪問記

COLUMN コラム

「共和国の地下核実験について」

アンニョンハシムニカ 栃木 夫覚致です。共和国が近く地下核実験を行うであろうというマスコミ報道があります。

共和国が地下核実験を行うことが正しいかどうかは別として、他の核保有国及びその同盟国について言うと・・・

①現在核保有国は、アメリカ(核実験千三十回) ロシア・旧ソ連(核実験七五回) 英国(核実験四五回) フランス(核実験二百十回) 中国(核実験四五回) インド(核実験五回) パキスタン(核実験六回) イスラエル(核実験不明だが保有) これらの国々は核実験によりかなりの環境を破壊し、また人体にも多大な影響がでるほどの甚大な被害をもたらしました。アメリカは広島・長崎に原爆を投下し、謝罪どころか、戦争を早期に終結させるために、必要であったと自らの行動を正当化しています。はたしてこれらの国々が自国のやったことは棚に上げて偉そうに共和国を非難できるのでしょうか？

②韓国・日本についてもアメリカの核の傘の下にあり、それぞれアメリカとの軍事同盟を締結している以上広い意味では核保有国であり、アメリカの核実験＝韓国・日本の核実験として解釈できます。

とりわけ日本の場合、非核三原則(作らない・持たない・持ち込ませない)なる原則を提唱し、ノーベル賞までもらった総理大臣がいましたが、実際に核が持ち込まれている以上、同原則は破綻しています。このように考えると共和国周辺はすべて核保有国になります。

オバマ大統領も核廃絶宣言をしたもののアメリカは最近になって、臨界前核実験を行っています。(臨界前核実験は、核爆発は伴わないけれど核実験です。) しかも、イランに対しては、核疑惑があるとして、経済制裁を科していますが、イスラエルの核保有については黙認しています。(イスラエルは第二次大戦後、戦争ばかりしています。)

アメリカがこうしたダブルスタンダード外交を行っている以上共和国は、核を放棄することはないでしょう。朝鮮半島の非核化は、南北朝鮮の非核化であり、北半部のみの非核化ではなく、また周辺国の大規模な核軍縮があつてはじめて成り立ちます。

今、朝鮮半島にとって、もっとも大切なことは、早期に朝鮮戦争を終結させ、朝米間で平和条約を締結することにあります。

栃木 夫覚致

眞泓(チノン)の活動日記

朝青長野県本部指導員眞泓が日々の活動で体験したこと感じたことを綴ります。アンニョンハシムニカ！！

僕が専従活動家として長野にきてから、はや1年が経ちました。この1年あつという間でしたが多くの同胞から多くのご協力を受け今の自分があります。まだ専従のイルクンとし未熟な面も多々ありますが、どうぞこれからもよろしくお願ひいたします。さて、そんな僕ですが3月末から4月29日までの1ヶ月間総聯中央率いるイルクン代表団の一員として祖国く朝鮮へへ行ってきました。祖国で一番感じたことはズバリ国全体が動いているということ。朝鮮各地で新たな物が建設され新たな成果もあがっている。まだまだ発展途上の朝鮮ですが日を追うごとに強盛大国へと近づいている、そんな確信をもて1ヶ月間でした。まだまだお話ししたい事は山ほどあるのですが、この間にも朝青長野ではたくさんさんの活動を行ってきただけで今日はそちらを紹介したいと思います。まずは、2月に行われた朝青運動決起モイム！！この決起モイムをキッカケに今まで行えていなかった役員たちによる朝青員宅への訪問活動を行い朝青情報誌の配布、朝青活動の宣伝や行事への動員などを幅広く行いました！また、3月19日にはく太陽節100年慶祝！朝青特別講演会と長野出身卒業生祝賀会が行われました！当日は4人の卒業生を含む25人の朝青員が集まり講演会、鍋、ゲーム大会など終始大盛り上がりで行われました！その他にも4月21日の土曜日に今年新たに長野へと赴任してきたチョン・スファ先生の歓迎会を兼ねた花見が松本で行われました！！僕のいない間に朝青の先輩方から手厚い歓迎をうけたチョン・スファ先生・・・少し嫉妬しちゃいますね(笑) 何はともあれ、新たに若い世代が朝青に加わり更に勢いよく活動を行っていきたいと思います！これからもチャルブタックゲッスンミダ！！



特別講演会、卒業生祝賀会で

フェイスブック

前回から始まった新コーナー「フェイスブック」。今回は洪高志トムの紹介で、1月に長野青商会第9期会長に就任した千英敏トムを紹介しします。



千 英敏

在日本朝鮮長野県青年商工会第9期会長
居住地:長野県大町市
出身校:朝鮮大学校 政治経済学部
血液型: A型

- Q1. コヒャン(故郷)は? 慶尚南道 固城郡
- Q2. 尊敬する人物は? 尹幸一
- Q3. 座右の銘は? 報恩謝徳
- Q4. 趣味は? 息子のサッカー観戦、競馬
- Q5. 県内のオススメスポットは? 大町同胞飲食店巡り
- Q6. カラオケの十八番は? 想いで迷子(チョーヨンピル)
- Q7. 好きな歴史上の人物は? 李舜臣將軍
- Q8. 好きな野球チームは? 中日ドラゴンズ
- Q9. マイブームは? 祖国訪問
- Q10. 同胞達に一言 ハッキョサランハヌソー口運動の強化にご協力お願いします!

千英敏トム、ご協力コマブスムニダ！
今回は千英敏トムが紹介してくれる「友達」が登場します。



今後のおもなスケジュール

- 5月25日(金)～27日(日) ヘバラギ学園(東海地方学区合同授業)北陸初中
- 5月29日(火) メアリカップ(長野朝鮮初中級学校チャリティゴルフコンペ)松本浅間カントリークラブ
- 6月 3日(日) 長野朝鮮初中級学校運動会(長野初中グラウンド 10時～)
- 6月24日(日) ウリ民族フォーラムin宮城(仙台市民会館 11時～)
- 6月29日(金) 対外公開授業(長野初中)
- 7月28日(土) 日朝合同学習会、祝賀宴会(ホテルブエナビスタ 午後1時～)
- 8月 7日(火)～9日(木) 東海北信サマースクール2012(佐久市望月)
- 8月10日(金) 松代大本営合同慰霊祭

※詳細については中信支部 40-3682 までお問い合わせ下さい。

編集後記

新コーナー「コラム」はいかがでしたでしょうか？ 今回のプガンミン氏の記事からもわかるように、日本に住んでいて日頃日本のマスコミからしか情報を得る機会がない私達はもっと報道の見方を考え、真実を見る目を養うべきだと感じました。特に4月、テレビ各局が行った共和国の「ミサイル」報道は目に余るものがありました。我々はこういった報道に接する時「何故、日本は朝鮮を異様なまでに敵国扱いするのか?」「朝鮮を敵国扱いしなければならない本当の理由は何なのか?」そんな所に目を向けながら報道を見ればより真実に近づけるのではないのでしょうか？ 現在はテレビ、ラジオ以外にもWEB上でもブログやツイッター、フェイスブックなど情報を得る手段は多種多様です。その中で「本当に正しい情報」、「必要な情報」を自分なりに選択して真実を見極める目を養って行きたいと思ひます。